

第19回高松市中心市街地活性化協議会開催結果

- 日時 平成27年2月5日(木) 13時30分から15時まで
- 場所 高松商工会議所会館 4階 401会議室
- 出席者 委員15名・委員代理1名・オブザーバー6名・オブザーバー代理2名
随行者6名・傍聴者4名
- 開催結果



植木会長の開会挨拶の後、議長となり議事を進行した。

議題1「第2期高松市中心市街地活性化基本計画の変更(案)について」

高松市の担当職員から、基本計画を変更するスケジュールは、当協議会で意見を伺い、2月下旬頃に内閣府に申請、3月下旬頃に認定を受ける予定である旨説明があった。

引き続き、本基本計画の変更(案)の内容として、新規に掲載する事業である「瓦町駅核化プロジェクト事業」と「食の連携産業の創造事業」の掲載概要並びに既掲載事業である「高松南部商店街活性化事業」はじめ5事業における実施期間及び支援措置の内容等の変更点について、詳細に説明があり、この変更内容を諮ったところ、全員異議なく承認した。

議題2「平成26年度認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告(案)について」

高松市の担当職員から、基本計画の認定を受けた市町村は、中心市街



地の活性化に関する法律及び中心市街地の活性化を図るための基本的な方針に基づき、取組事業の進捗状況や目標達成状況等について定期的にフォローアップを行い、国に報告することとされている。また、本報告には当協議会の意見が必要なこと及び内閣府に提出後、審査を受け6月中旬頃に公表が予定されている旨の説明があり、この報告内容を諮ったところ、全員異議なく承認した。

引き続き、「本フォローアップ報告に係る当協議会としての意見(素案)」を上程し、事務局より意見内容を説明した後、協議の結果、一部、表現を議長と事務局一任により修正のうえ高松市に提出することとした。

議題3「瓦町駅核化プロジェクト事業経過報告」について

高松琴平電気鉄道株式会社の担当者から、次のとおり説明があった。



地下1階から屋上までを3つのゾーンに分けて整備する計画に変更はない。ただし、地下1階については、協議会での意見を踏まえて、雑貨・ファッションフロアから食品フロアに変更する。8階ワンフロアには、高松市の市民サービスセンターが入居する。

オープンの時期は、当初は5月と10月の二段階オープンを計画していたが、入居予定のテナントの

希望及び効果的な販促計画やPR活動等のため、10月のグランドオープンに一本化する方針である。当事業の目標は、開業5年後に年間来客数約600万人、テナント数116店舗、年間売上高約108億円、年間平均雇用人数約700人を目指している。

引き続き、意見交換等を行い、オープンの一歩化への変更点等について、全員異議なく承認した。

議題4「特定民間中心市街地経済活力向上事業計画（案）について」

高松琴平電気鉄道株式会社の担当者から、瓦町駅核化プロジェクト事業に係る本計画を特定民間中心市街地経済活力向上事業計画として国に申請すること並びにその内容は前回の協議会での説明内容と今回の経過報告を踏まえた内容になること及び申請に当たっては協議会の議決文が必要になることの説明があり、これを諮ったところ、全員異議なく承認し、議決文案については、議長と事務局に一任することとした。